

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 24 年 6 月 14 日 (2012.6.14)

【公表番号】特表 2011-521300 (P2011-521300A)

【公表日】平成 23 年 7 月 21 日 (2011.7.21)

【年通号数】公開・登録公報 2011-029

【出願番号】特願 2011-510555 (P2011-510555)

【国際特許分類】

G 1 0 K 11/172 (2006.01)

【F I】

G 1 0 K 11/16 E

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 4 月 25 日 (2012.4.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

多層吸音構造物であって、

貫通マイクロポアを有する第 1 の微小穿孔フィルム、貫通マイクロポアを有する第 2 の微小穿孔フィルム、及び前記第 1 の微小穿孔フィルムと前記第 2 の微小穿孔フィルムとの間に挟まれたメッシュ層を有する、多層吸音構造物。

【請求項 2】

前記第 1 及び第 2 の微小穿孔フィルムのそれぞれが、(a) 10 マイクロメートル～200 マイクロメートルの範囲の貫通マイクロポア直径、(b) 0.1 秒/100 cc～300 秒/100 cc のガーレー透気度、(c) 77,500 個/平方メートル～6,200,000 個/平方メートルの貫通マイクロポア密度、(d) 10 マイクロメートル～250 マイクロメートルの厚さ、又は、(e) (a)、(b)、(c) 及び (d) の任意の組み合わせを有する、請求項 1 に記載の多層吸音構造物。

【請求項 3】

前記メッシュ層が、(a) 0.001 mm～30 mm の平均直径を有するメッシュ穴、(b) 5 グラム/平方メートル～1500 グラム/平方メートルの重量、又は、(c) (a) 及び (b) の両方を有する、請求項 1 又は 2 に記載の多層吸音構造物。

【請求項 4】

吸音材であって、

音反射面を含み、請求項 1～3 のいずれか一項に記載の前記多層吸音構造物が、前記多層吸音構造物と前記音反射面との間に裏側空気層を有する状態で前記音反射面の近くに配置された、吸音材。